



平成 21 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
 (コード番号：7707 大証ヘラクレス)
 問合せ先 取締役業務本部長 秋本 淳
 (TEL 047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

「バイオコンテンツ投資事業有限責任組合」に関する変更及び これに伴う子会社の異動について

この度、プレシジョン・システム・サイエンス株式会社(以下、PSS)の 100%子会社である PSS キャピタル株式会社(以下、PSSC)が運営・管理している「バイオコンテンツ投資事業有限責任組合」(以下、本ファンド)に関し、以下のとおり変更がありましたので、ご報告いたします。

なお、当該変更に伴い、当社子会社に異動が発生いたしますので、あわせてご報告いたします。

1. バイオコンテンツ投資事業有限責任組合の変更

(1) 変更内容

本ファンドに関し、PSSC と共同運営してきた株式会社トランスサイエンスの出資金額につき、PSS グループにて買取り、今後は、PSSC が単独で管理・運営を行っていく体制に移行します。あわせて、本ファンドの出資約束金額の総額を 20 億円から 10 億円へと減額します。詳細は、下表をご参照ください。

変更前		変更後	
①出資約束金額	百万円	①出資約束金額	百万円
中小企業基盤整備機構	1,000	中小企業基盤整備機構	500
(株)トランスサイエンス	500	PSS	450
PSS	450	PSSC	50
PSSC	50	合計	1,000
合計	2,000		
②無限責任組合員		②無限責任組合員	
(株)トランスサイエンス		PSSC	
PSSC (※2 社共同運営)			

(2) 変更の理由

本ファンドは、キャピタルコール方式(必要に応じて、出資約束金額内で資金を集める方式)にて運営されており、これまで実際に出資した金額は 400 百万円(当初の出資約束金額の 20%)となっています。

しかしながら、株式会社トランスサイエンス側の資金的事情により、今後の追加出資が困難な状況となり、同社と PSSC との間で協議を重ねてまいりました。今般、PSS グループにて同社の持分を買取り、本ファン

ド総額を半分に減額する対応策にて、各出資者の合意が得られたので、当該変更を実施することとなりました。

(3) 変更年月日

平成 20 年 12 月 1 日

ただし、当該事項に関する契約締結日は平成 20 年 12 月 24 日であります。

(4) 変更に伴う影響

PSSC の収益源であるファンド管理報酬に関しては、運用総額が半額になることに伴い減少いたしますが、一方、これまでは無限責任組員 2 社で折半していたものを、今後は、PSSC が単独で受け取ることとなります。したがって、PSSC の収益面での影響は軽微であると考えております。

また、投資事業としての運用資金は 20 億円から 10 億円へと縮小いたしますが、これまでの運用状況および投資事業を取り巻く環境を勘案すれば、適切な運用規模に変更されるのではないかと考えております。

2. 子会社の異動

(1) 異動内容

変更前	変更後
(持分法適用関連会社) バイオコンテンツ投資事業有限責任組合	(子会社(特定子会社)) バイオコンテンツ投資事業有限責任組合
(持分法適用関連会社) ジェネティン株式会社	(子会社) ジェネティン株式会社
—	(子会社) PaGE Science 株式会社

(2) 異動する子会社の概要

<バイオコンテンツ投資事業有限責任組合>

- ① 商号 : バイオコンテンツ投資事業有限責任組合
- ② 無限責任組員 : PSS キャピタル株式会社 代表取締役社長 秋本淳
- ③ 所在地 : 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
(1に伴う変更登記後新住所:千葉県松戸市上本郷 88 番地)
- ④ 設立年月日 : 平成 18 年 7 月 21 日
- ⑤ 主な事業の内容 : バイオ・ベンチャーへの投資・育成
- ⑥ 決算期 : 5 月
- ⑦ 主な事業所 : —
- ⑧ 出資金 : 400 百万円
- ⑨ 出資約束金額 : 1,000 百万円
- ⑩ 出資割合 : 独立行政法人中小企業基盤整備機構 50%
プレジジョン・システム・サイエンス株式会社 45%
PSS キャピタル株式会社 5%
- ⑪ 業務執行の権限の割合 : PSS キャピタル株式会社 100%

⑫ 最近事業年度における業績の動向

(百万円)

	平成 19 年 5 月期	平成 20 年 5 月期
投資収益	—	—
投資利益	—	—
当期純損失	64	53
総資産	136	281
出資金	200	400
当期分配金	—	—

<ジェネテイン株式会社>

- ① 商号 : ジェネテイン株式会社
 ② 代表者 : 代表取締役社長 秋本淳
 ③ 所在地 : 東京都千代田区神田錦町一丁目5番地
 ④ 設立年月日 : 平成 19 年 4 月 25 日
 ⑤ 主な事業の内容 : バイオ関連試薬等の開発・製造販売
 ⑥ 決算期 : 3月
 ⑦ 主な事業所 : 松戸事務所、富山工場
 ⑧ 資本金 : 75 百万円
 ⑨ 発行済株式総数 : 3,000 株
 ⑩ 大株主構成及び所 有割合 : バイオコンテンツ投資事業有限責任組合 80%

⑪最近事業年度における業績の動向

(百万円)

	平成 20 年 3 月期
売上高	56
営業損失	25
経常損失	24
当期純損失	26
総資産	130
株主資本	123
1株当たり配当金	—

<PaGE Science 株式会社>

- ① 商号 : PaGE Science 株式会社
 ② 代表者 : 代表取締役社長 田村紀義
 ③ 所在地 : 東京都小金井市中町二丁目 24 番 16 号
 ④ 設立年月日 : 平成 19 年 6 月 27 日
 ⑤ 主な事業の内容 : バイオレメディエーションを利用した土壌浄化の有効性評価のための装置・試薬・手法の開発・販売、ならびに受託解析
 ⑥ 決算期 : 3月
 ⑦ 主な事業所 : —
 ⑧ 資本金 : 14 百万円
 ⑨ 発行済株式総数 : 196 株

⑩ 大株主構成及び所 有割合 : バイオコンテンツ投資事業有限責任組合 66.3%

⑪最近事業年度における業績の動向

(百万円)

	平成 20 年 3 月期
売上高	1
営業損失	0
経常損失	0
当期純損失	0
総資産	24
株主資本	24
1株当たり配当金	—

(3)異動の理由

1に記載の本ファンドに関する出資比率及び業務執行の権限の割合の変更に伴い、バイオコンテンツ投資事業有限責任組合が子会社(特定子会社)となり、本ファンドの投資先であるジェネティン株式会社及びPaGE Science 株式会社の子会社となったものであります。

(4)異動変更年月日

平成 20 年 12 月 1 日

ただし、当該事項に関する契約締結日は平成 20 年 12 月 24 日であります。

(5)異動の影響

子会社の異動に伴う損益への影響につきましては、軽微なものと予想しておりますが、まとも次第速やかに開示いたします。

以 上